



大山滝（だいせんだき）案内

大山滝は1990年に「日本の滝百選」のひとつに選ばれました。この滝は加勢蛇川の上流にあります。天狗ヶ峰、烏ヶ山などから流れ出た水が地獄谷の深い谷を彫り、浸食を受けにくい二枚の溶岩が造瀑層となって二段の滝となったものです。（現地案内板より）

滝は、落差42メートルで県内最大規模ですが、自然災害により2度姿を変えてきました。一度目は1934年の室戸台風による洪水。この時、元々の三段滝が二段に変わり、更に2011年の台風12号により、現在の下段が短い形になりました。